

3年生の皆さんへ（長いですが読んでください笑）

大場です。皆さんお元気ですか。私は在宅ワークと、今までできなかった片付けなどを行っています。たまに買い物に行きますが、「三密」を避けた行動を心掛けています。

皆さんはどうですか。まずはこの状況をしっかりと受け止めて社会的要請に応えた行動をとっていますよね。そしてもちろん、進路決定の学年であることを意識した生活をしていますよね。

例年の流れから考えて、進路内定者が多い順に一言ずつ述べます。合格しても、高校生活に問題がある場合等に取り消しになる場合がありますので、あえて進路内定者とします。全員に共通することは、大学・専門学校・会社、どれも見に行けないし体験もできないということです。となると情報収集はインターネットや本などからとなります。時間はあるはずですから、積極的に候補選を済ませてください。また、志望理由や自己PRは文字にしておき、面接対策として関連分野のニュースを収集し記録を残しておきましょう。一般選抜志望者も同様です。特別入試（総合型選抜や学校推薦型選抜）に切り替える可能性があるかもしれません。また、Classiに種々の情報を3学年教員からアップしています。

① 専門学校志望者へ：慎重な学校選びと面接対策を

看護医療系は長丁場となることが予測されますが、それ以外はかなり早い時期に内定する者が多いです。沢山ある学校から選ぶことは大変ですが、その分野に特化していて、歴史がある学校をまず調べましょう。エントリーなどを急がせる学校は避けてください。心配ならば担任に必ず相談してください。志望理由の作成、面接対策を進めましょう。看護医療系は幾つかの大学も選択肢に入れておきたいですね。

② 就職志望者へ：高1までの学力確認を

一足先に社会に出ていくことになるのですから、何が今必要なかははっきりしています。志望理由やマナーなどの面接対策、漢字や計算などの基礎学力の確認に時間を割きましょう。

③ 大学（総合型選抜・学校推薦型選抜）志望者へ：高1～2の教科書の復習を

数年前とは状況が違います。ここでは細かくは述べませんが、今までにも増して何らかの形で学力を測ることを国が大学に求めていることが特徴です。評定にこだわるべきであり、基礎学力試験の類に耐えうる力をつけなくてはなりません。高校2年までの教科書を復習し、基本問題を解きましょう。また、いい加減な志望理由、半端な面接対策でははじかれます。ポートフォリオの作成を進めましょう。今春卒業した先輩方には、特別入試がうまくいかず一般入試にまわらざるを得なくなり、それもうまくいかず専門学校を受験したという例が少なからず見受けられました。総合型選抜が9月からとなったことで（昨年度までのAO入試は8月から）、そのようなケースが増えることは間違いありません。

④ 大学（一般選抜）志望者へ：淡々とした学習と学びたい学問選びを

言われなくとも勉強をしていると思いますが、種々の不安は否めないでしょう。なぜ勉強するのかの自問を支えるには、学びたい学問があることが大切です。分野が絞り切れていない人はこの期間に絞りたいですね。志望大学と志望学問、確かに両方定まっていたいものです。しかし志望大学だけ定まっている場合は後々困ってきます。受験科目の選定に困り、そして入学後に興味ない講義に困るのです。志望学問が定まっていれば、そのような事態には陥りにくいものです。残る作業は大学選びだけです。早めに大学情報（入試方式も含む）を収集しましょう。この状況と入試改革が相まって、不安な気持ちになるかもしれません。今は淡々とした学習活動が最も大事です。そして学びたい学問をはっきりとさせておきたいものです。

世界は未曾有の状況になっています。授業はどうなるのだろう、入試はどうなるのだろうと未確定要素が沢山あります。しかしこれは全国の高校3年生が直面していることです。この歴史的な事態を冷静に受け止め、相互理解・相互協力で乗り越えることはいずれ生きてくるはず。皆さんに会える日を楽しみにしています。

3学年主任 大場